

【新春ビブリオバトルを開催しました】

年明け早々の1月6日(水)、第2回ビブリオバトル「新春ビブリオバトル」を図書館2階アクティブラーニング室にて開催いたしました。



←
チャンプ本を紹介
してくださった
石田正平さん。



今回は「新年」というテーマを設定し、学部生3名を含む5名のバトラー(発表者)の方におすすめの本を紹介していただきました。見事チャンプ本に輝いたのは、医学科3回生の石田正平さんが紹介された「大脱出」。著者のアンガス・ディートンは2015年のノーベル経済学賞を受賞しているそうです。バトラーさんそれぞれの「新年」への連想がとてもユニークで、観客のみなさんもぐいぐい惹きこまれている様子でした。



バトラーのみなさん、
おつかれさまでした☆

ご参加くださったみなさま、どうもありがとうございました。

残念ながら今回参加できなかった方も、また次回お待ちしております！

今回紹介された本とバトラーは以下の通りです。(発表順)

1. 『インドの夢・インドの愛』(上村勝彦, 宮元啓一編)
室寺義仁さん(医療文化化学講座(哲学))



2. 『大脱出』(アンガス・ディートン著; 松本裕訳)
石田正平さん(医学科3回生)

3. 『老人喰い』(鈴木大介著)
森川安江さん(図書課)



4. 『Black Jack』(手塚治虫著)
桐生のぞみさん(看護学科2回生)

5. 『愛と幻想のファンズム』(村上龍著)
小林慎平さん(医学科3回生)

全て図書館に入りました！ぜひ読んでみてください♪

【図書展示「臨床研究関連図書展示」開催中！】

2016年1月27日開催の、第18回人を対象とする医学系研究に関するセミナー「論文の書き方」と連携した図書展示を開催しています。

”臨床研究に役立つ本”をテーマに、倫理についてや統計に関する本などを集めました。

臨床研究開発センターさんおすすめの資料も展示しています。ぜひお立ち寄りください。

★展示図書の一覧は、附属図書館ウェブサイトで公開しています。
<http://www.shiga-med.ac.jp/library/about/rinsyoukenkyuu.html>



平成27年度 第18回
人を対象とする医学系研究に関するセミナー

- 論文の書き方 -

執筆時の注意点と、文献の調査や管理の方法

日時：2016年1月27日(水)
17:30～18:30

場所：D棟1階 多目的室

講師：エルゼビア・ジャパン株式会社
ソリューションコンサルタント
高石 雅人 先生

主催：滋賀医科大学
共催：図書館

● 人を対象とする医学系研究に関わる研究者の倫理規定の
対象範囲となっております。

● 受付は開始後15分程度終了致します。
空席があれば入場可能ですが、定員超過とはみなされません。

● 大学院(博士課程)医学総合特論の一環として認定されています。

お問い合わせ
臨床研究開発センター 内線：2477 Mail:hqchiken

セミナーの資料も
置いてありますよ



【Nature 2015年創刊 電子ジャーナルトライアル 実施中】

2015年1月に創刊した「Nature Plants」と同年4月に創刊した「Nature Reviews Disease Primers」2誌のフリートライアルを実施しています。

<http://www.shiga-med.ac.jp/library/guest/trial>

■ Nature Plants <http://www.nature.com/nplants/>

基礎研究(分子生物学、生理学、生態学、農業的側面)から応用研究(気候変動関連の問題、世界の食品製造、新種の燃料など)まで、幅広い植物科学分野をカバーし、標準規格の研究論文と、植物科学を伝える短い記事・ニュース型コンテンツとを併載する唯一の植物科学専門誌で、人類と植物界との関係に関する調査研究の成果と議論を掲載します。

■ Nature Reviews Disease Primers <http://www.nature.com/nrdp/>

「Primer」と名付けられたレビュー論文が掲載され、それぞれのPrimerは疾患の疫学(Epidemiology)、発症機序(Mechanisms/Pathophysiology)、診断(Diagnosis)、検査および予防(Screening and Prevention)、管理(Management)、QOL(Quality of Life)の項目によって構成されています。またそれらに沿った編集者の執筆と、質の高いイラストレーションが挿入されたPrimeViewポスターが付随します。

どちらも期間は3/12まで。

ご意見・ご感想は、附属図書館・情報サービス係(hqjouser@)までお寄せください。

【図書館バイトのおすすめ本 Vol.8】

今回の「図書館バイトのおすすめ本」は、4年生もう一人のMさんがテレビドラマ化で話題のこのマンガを紹介してくれました！

病理医が主人公というのはなかなか珍しいようです。知られざる病理医の世界。どんな世界か、ちょっとのぞいてみてはいかがでしょうか♪
現在第5巻まで刊行中です。

「フラジャイル：病理医 岸京一郎の所見」
漫画：恵三朗, 原作：草水敏
講談社アフタヌーンKC



私がおすすめするのはフラジャイルという医療系の漫画です。さらにこの漫画は間もなくドラマ化することも決定しているシリーズです。

内容は、今までの医療系の漫画のような外科医が主人公ではなく、病理医が主人公になっています。なかなか病理医というものがどのようなことをしているのかわからない人も多いと思いますが、この漫画では病理医の主人公が様々な検査を用いて見逃されてしまいうような誤診や珍しい疾患の治療に関わることで患者さんを救っていくという物語です。今までにあまり見られなかった珍しい医療系のストーリーをぜひ読んでみてください。

※この記事は12月に執筆していただきました



【「ブックバザール mini」開催中】

図書館で不要になった図書を無料でお譲りするバザール、「Library Book Bazaar! mini」を図書館1階ラウンジにて開催しています。

今回は通常バージョンで、専門書が中心となっています。

ぜひのぞいてみてください！

2016年1月・2月は、Elsevier社電子ジャーナル「回数券方式」の登録・利用促進期間となっております。詳しくは附属図書館ウェブサイトに掲載のお知らせをご覧ください。

<http://db.shiga-med.ac.jp/oshirase/gakunai/maruto/html/2804.html> (学内限定公開)